



会津放射能情報センター NEWS

住所：〒965-0877 福島県会津若松市西栄町 8-36 Tel & Fax：0242-23-9401
開館日：水木金土曜 10時～16時（国民の休日を除く）
E-mail：info@aizu-center.org 公式 blog：http://ameblo.jp/mamorukai-aizu/
Web：https://aizu-center.org



2021年10月1日発行

第36号

会津放射能情報センター

検索

情報センターの放射能測定器のこと

会津放射能情報センタースタッフ 野木晃子

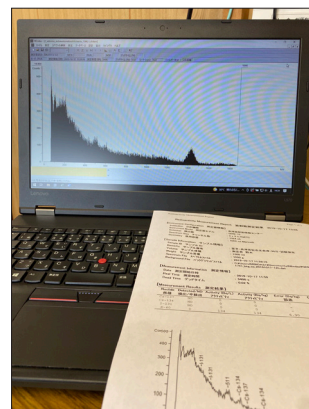
食品測定を依頼される方に「放射能の影響をゼロにするにはどうすればよいか」と尋ねられることがあります。これは難しい問いです。ある一定の数値未満であることはわかりますが、ゼロかどうかはわからないからです。また健康への影響は医療に携わる方々でさえ、様々な意見があります。結局色々な国の基準と「私個人としては…」というお話をさせていただき、あとは依頼者ご自身に判断していただくようにしています。正解がわからない、本当に難しい問題です。ただ、質問される方々の「家族を守りたい」というお気持ちはよくわかります。

同時に、心配し過ぎでストレスフルな状態では心身の健康を保つことは困難なこともまた事実です。今いる場所で生活することを決めたなら被ばくゼロをめざすのではなく、どうしたら減らせるかを考え、それを「実行している自分に自信」を持つことも大切なのではないでしょうか。私は専門家ではありませんが、測定を重ねるうちに「放射能が溜まりやすい場所」や「放射能の影響を減らす工夫」がわかるようになってきました。このような経験をお伝えすることで、依頼者の方のお気持ちに寄り添っていけるような測定室を目指していきたい、と思います。

▼日本遮蔽技研 ホットスポット
トファイナダー
測定した数値を自動的に地図上に記録することができ、公園や通学路などの広い範囲でどこにホットスポットがあるかわかる。



▼GM-15 食品放射能測定器
食品等をフードプロセッサーで細かく粉砕して専用の容器に詰めて測定。野菜や山菜、海産物の他、土や子ども用の体操服、運動靴など様々な依頼があった。



▼日立アロカ シンチレーションサーベイメータ
子ども用の遊具の近くや放射性物質が溜まりそうな雨どいの下など、気になる場所の高さを変えながら細かく測定できる。

▼SAFECAST ビーガイガー
車載に装着し、走りながらその空間線量を地図上に記録する。



▲SAFECAST ポイントキャスト
情報センターの他、南相馬市小高区・浪江町に設置している。線量はリアルタイムで、サイトから確認可能。

◆測定して分かったこと

- 畑の作物の放射線量は年々下がる傾向にあるが、山菜やきのこなどは放射性物質の溜まりやすさなどによって前年度より数値が上がることもある。
- 近年ジビエ料理がブームになっているが、家畜に比べ数値がとても高い場合があるので注意が必要である。
- 測定の数値はあくまでも目安。同じ畑から採れた物でも数値には違いが出てくるし、同じ物を2回測っても測定値が同じになるとは限らない。
- 短時間もしくは数日、空間線量の高めな場所に行ってしまったと気にするよりも、家の中で長く過ごす部屋の線量を少しでも下げる工夫をする方が効果的。
- 地面に置いたり触ったりして砂がついた持ち物や洋服は部屋に持ち込まない。または、人のいる場所から離しておく。
- 風の強い日は家の中に砂が吹き込まないようにする。
- 汚染が気になる地域産の根菜類は、皮を厚めに剥く。

◆食品を無料で測定します

まずはお電話でお問い合わせください。

SMILE! SMILE! SUMMER! 2021

家族で夏を楽しもう!

新型コロナウイルス感染拡大が続く中での夏休み、センターでは子どもたちが楽しく過ごせるように、今年も「SMILE SMILE SUMMER! 応援プラン」を企画しました。今年は申し込む前に家族で計画を立ててもらい、実施のあと報告を受け、会員の14家族に補助金をお渡ししました。



【Nさん】3才のときは、かき氷がつめたくて泣いたけれど、もう4才のおねえさんになったので、つめたくてもニコニコして食べれました。おいしくて、まだなんかいでも食べたいです。ありがとうございます。



【Sさん】子どもたちにとって初めてのキャンプでした。楽しい夏休みの思い出になりました。本当に♪ありがとうございます♪



【Hさん】お天気は台風! でも行きたいところ(ブルーベリー園、じゃぶじゃぶ池)や、やりたいこと、食べたいものを思いっきり味わいました!



【Kさん】天候が悪く、夏らしい外のイベントができなかったので家族で食事。いい時間を過ごすことができました。



【Fさん】初めての自分達で準備した焼肉でした。肉を選ぶことやメ(しめ)を考えることが難しく、今まではお母さんがやってくれていたのが大変な事を実感しました。難しかったけど楽しかったです。



【Yさん】「にいがたはうす」で過ごしました。久しぶりの海でとっても楽しかったです! パーベキューでお肉やエビを食べたり、美味しいものを沢山食べました。久しぶりの家族旅行でストレス解消できました。

【Wさん】孫に会津の美味しいソバを食べたいと言われ、ご馳走しました。お替わりまでして美味しかったと満足した様子でした。残金は本代としてプレゼントしたら大喜びでした。お心づかい、本当にありがとうございます。



【Iさん】3人の子どもたちと、美味しいピザ・パーティーを開催しました!(後日、お子さんたちから情報センターに感謝のお手紙が届けられました。)



【Sさん】 天気も良く、美しい景色を眺めながら家族でわいわいバーベキューをしたり、そよ風に吹かれ自然の中をお散歩したり、のんびり過ごしてきました。コロナで遠出できない夏でしたが、近場でも楽しい思い出を作ることができました。ありがとうございました。

【Oさん】 二人の子どもたちも、楽しそうに花火をしていました。特に長男は、線香花火がお気に入りのようでした。



【Kさん】 今年は次男のお誕生会を家族で祝いました。台風のため、屋外でのバーベキューをやめ、代わりにそれぞれ好きなランチを選びました。



【Yさん】 初めて会津美里町のお肉工房で自分でいろいろと選び、帰りに揚げたての馬肉ハムカツをまるごと食べながら帰ってきたのが楽しかった。普段食べられないお肉をたくさん食べられて嬉しかったです。すごく美味しかったです！



【Nさん】 川遊びは、とても楽しかったです。ライフジャケットを着て、川に流れました。スイカ割りもして、僕は割ることが出来ました。ランチのお弁当も美味しかったです。



【Sさん】 庭でバーベキューをしました。家の中で食べるより外で食べた方がおいしく感じました。

◆ 2021年11月2日、「福島原発刑事裁判の控訴審」が始まる！

東電の原発事故責任を求めて、2021年全国15,000人による告訴・告発された刑事裁判。検察庁により不起訴処分となったものの、一般有権者による検察審査会が、東電経営陣のうち元会長と二人の副社長は起訴されるべきだと議決し強制起訴となりました。容疑は大津波が来ることを知っていたながら対策を怠ったことによる業務上過失死傷罪です。

東京地裁では38回の公判が開かれ、隠されていた多くの真実が明らかにされ、避難によって死亡した高齢者遺族の証言などがありました。しかし、判決は「全員無罪」。検察官役を務める指定弁護士は「原子力行政に忖度した判決だ」と批判、控訴しました。

控訴審に先立ち、現場検証を求めるネット署名や連続学習会が行われています。詳しくは支援団HPをご覧ください。

福島原発刑事訴訟支援団
<https://shien-dan.org>
 画像は同サイトより▶



◆ モニタリングポスト態勢の継続方針が発表！

9月1日、第28回原子力規制委員会は、福島県内のモニタリングポスト約3千台を、今後10年間かけて部品を交換、また部品が交換できないものについては、新たな設置を行うとの方針を出しました。これを受けて、モニタリングポストの継続配置を求める市民の会は、この計画を高く評価すると、書簡を菅義偉首相と更田豊志原子力規制委員長に送りました。

2018年3月、大量撤去方針に反対し、継続配置を求める市民の声が県内外で起こり、19年5月に「当面の継続」となりました。市民が国の方針を止めたこととなります。そして、この度の方針はその具体的な動きとなりました。あの時、声を上げた一人ひとりのみなさんの行動と思い、心から敬意を表します。

近所の郵便局から投函しましたが、宛先を見て局員さんがびっくりしていました。これまでの経緯と今回の計画を伝えると「そうやって、私たちの知らないところで、がんばってくれた方達がいるんですね…」と仰っていました。

市民の声が国の方針を変える経験は、私たちのエネルギーとなりました。次は汚染水の海洋放出方針の撤回を目指しましょう。

■ 2021年7月～9月の感謝報告 ■

いつもセンターの働きをお憶えくださり、ありがとうございます。年会費および協賛金をお届けくださった方を記載しています。特記なき教会伝道所や教区などは、すべて「日本基督教団」です。万一、記載漏れなどがありましたらお手数ですがご連絡ください。7月1日～9月22日の受付分となります。(敬称略・到着順)

■個人

中山拓治、伊藤三和、藤原秀徳、汐碓直美、山口和枝、菅野美智子、鳴澤美紀、ロバート・ウィットマー、圭子・ウィットマー、矢柳かほり、梶原美穂、寺島順子、石川嗣郎、大倉一美、立岩秀彦、山口 朗、山本弘史、田中和三郎、梅崎浩二、牟田青子、高橋 力、高橋眞美

■団体

千里聖愛教会、長岡京教会、六角橋教会、中野桃園教会、白河教会、捜真小学校

■支援品

千歳栄光教会、山崎知行、榮まり子

リーフレットをリニューアルしました!!

情報センターのリーフレットが新しくなりました。ご家族やお友だちにお届けください。必要部数をお知らせくだされば郵送します。A4版、三つ折りです。



■ 2021年8月～10月の活動報告と予定 ■

■ 8月

- 29日 オンライン報告：原発ゼロへのカウントダウン in かわさき 153名 片岡輝美
- 30日 オンライン報告：環境正義ワークショップ 8名 片岡輝美

■ 9月

- 10日 オンライン報告：第4回マイノリティ・ユースフォーラム with 福島 27名 片岡輝美
- 24日 リモートおしゃべり会
テーマ「汚染水海洋放出について」
山崎知行医師オンライン個別相談

■ 10月

- 8日 センター役員会
- 9日 オンライン報告(録画撮り)：東京教区南支区・東支区婦人会 片岡輝美
- 10日 子ども脱被ばく裁判第一審 オンライン報告会
- 21日 オンライン報告：立教大学大学院
キリスト教学研究科 片岡輝美
- 22日 オンライン報告：日本キリスト教婦人矯風会
片岡輝美
子ども脱被ばく裁判第1回控訴審口頭弁論
仙台高等裁判所
- 23日 会津放射能情報センター第11回総会

情報センター第11回総会を開催します。

日時：2021年10月23日(土)午前10時より
会場：若松栄町教会 礼拝堂

第10期会員の皆さんには「総会のご案内」と返信用はがきを同封しました。ご確認ください。今回はzoomでの配信も行います。遠方の会員の皆さまも、どうぞオンラインでご参加ください。

■ ホームページをご覧ください ■

センター関連のニュースや代表の発信する「福島原発核事故関連情報」、「放射能測定地図」を掲載しています。センターNEWSのバックナンバーもご覧いただけますので郵送が不要の方はご一報ください。

■ ML(メーリングリスト)に登録を ■

原発関連の情報やセンター主催のおしゃべり会や学習会の案内を一齐配信しています。

登録を希望される方は、info@aizu-center.org宛メールで、件名「ML登録希望」本文に「氏名」を記入して送信してください。

■ センター会員募集と年会費納入のお願い ■

10月から第11期に入りました。年会費や協賛金の送金には、同封の「払込取扱票」をご利用ください。

- ・年会費：個人会員：3,000円 団体会員：5,000円
- ・協賛金：金額自由で随時受け付けています。

●振り込み先(ゆうちょ銀行口座)

- ・ゆうちょ銀行から送金の場合
記号：02270-2 番号：116030
- ・他銀行口座から送金の場合
店名：二二九 店番：229
種目：当座預金 番号：116030

新刊のご紹介

『フクシマ原発棄民 歴史の証人 終わりなき原発事故』

編著：樋口健二 出版：八月書館



本書は、48年に亘り原発被曝労働者などの取材をしてきた報道写真家・樋口健二氏が福島県民15人から聞き取った証言集。あの時から今日までどう生きてきたかを克明に記す歴史の記録です。センター代表の片岡輝美も証言者のひとりです。ぜひ、ご一読ください。